

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立三馬小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	30.0	29.0	12.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	76.0	18.0	3.0	2.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	39.0	40.0	15.0	6.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	44.0	40.0	10.0	6.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	29.0	38.0	25.0	8.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	24.0	34.0	41.0	10.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	82.0	15.0	1.0	2.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	76.0	21.0	2.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	86.0	10.0	2.0	1.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	38.0	44.0	15.0	3.0	0.0

②指導改善の具体策

・9割以上の児童が「英語の勉強は大切だ」という項目に肯定的に回答しているのに対し、「英語の勉強が好きだ」という項目に対しての児童の肯定的な回答は7割を下回っている。そのため、授業導入時の教師によるデモンストレーションの時間を充実させ、教師自身も楽しそうに英語を使っている様子を見せることで、児童の興味・関心を高めていく。

・「先生や友だちに英語で質問したり答え対することができる」という項目への肯定的な回答が低いのは、自分自身の英語に対しての自信が不足しているからだと考えられる。よって、「わかった。できた。」を実感できるよう、授業内に短いスパンでのふり返りを設定する。

③学校関係者評価

児童の実態として、上手く発音したり発話したりできないと英語の学習に対して消極的になってしまうという面があるのではないかと。だからぜひ、「楽しみながら学ぶことができる英語」を目指してほしい。そのためには、具体的な活動を取り入れるのもひとつの手立てではないか。

例えば、音楽的活動と絡めて学習を進めるなど。英語に興味を持つことができるかどうかは、「音」を聴く「耳(感性)」に依る一面もある。音楽の中に英語を取り入れていくことで、楽しいと感じてくれるのではないかと。

また、身近にあるものを英語で表現することも面白いのではないかと。子どもにとっては新鮮さと意外性を感じることができるため、興味を持ってくれるかもしれない。

学校経営計画の重点のひとつとして、「聴くことを大切にする」という項目があり、今後の教育活動に期待を持つことができると感じている。ぜひ、その姿勢を英語教育にも生かしてほしい。